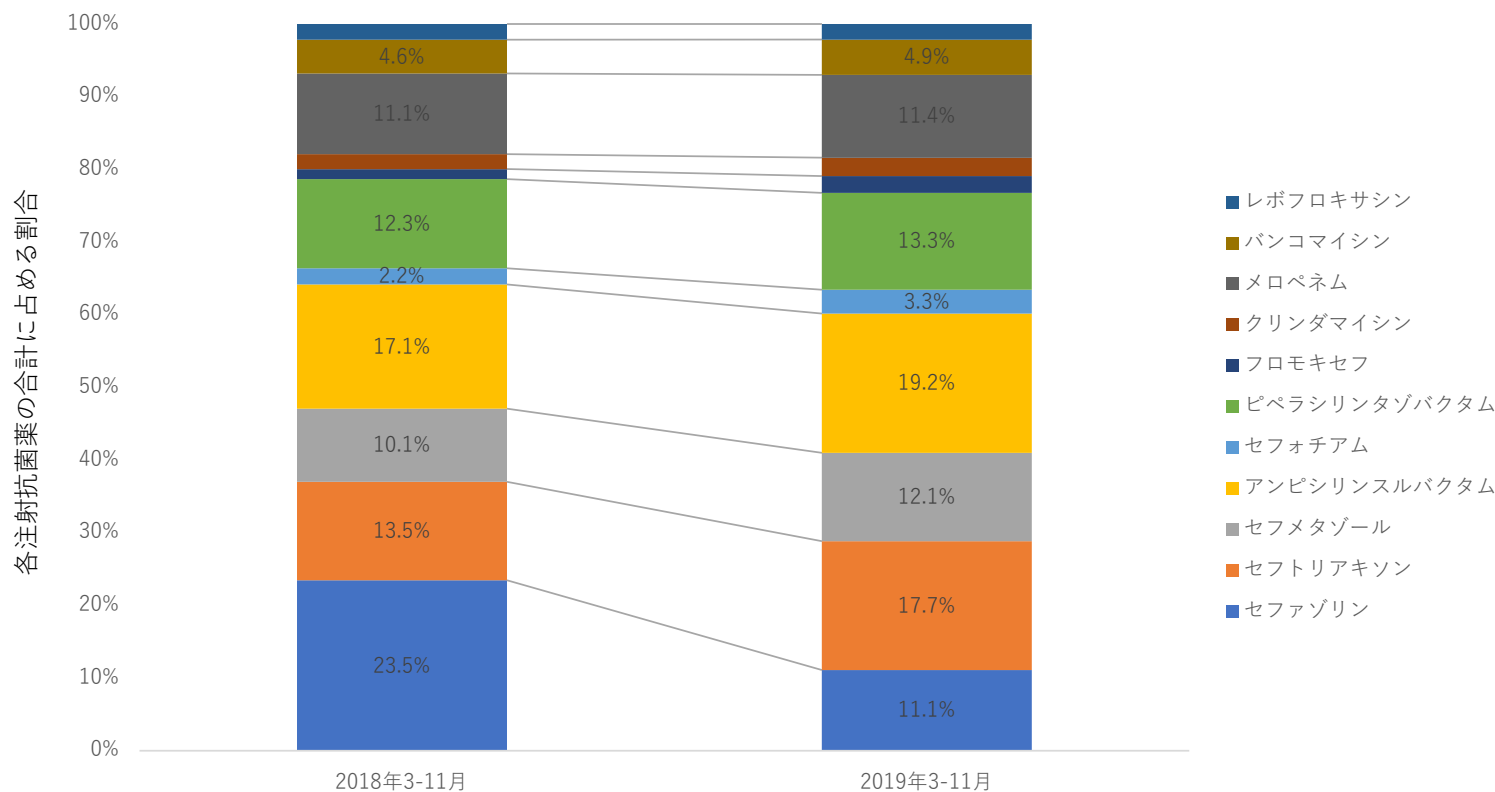


供給停止期間中と前年同月の各注射抗菌薬の合計に占める割合： 供給低下あり病院



供給停止期間中にセファゾリンの占める割合は減少し（23.5%→11.1%）、その減少は主にセフトリアキソン、セフメタゾール、アンピシリンスルバクタムなどで代替されていた。